

2016トピックス

■ <夏の大感謝祭・秋の収穫祭開催>

JA八千代市では、昨年度も農産物直売所グリーンハウス主催で「夏の大感謝祭と秋の収穫祭」を開催しました。夏の大感謝祭では例年人気の朝獲りトウモロコシの直売に多くの人が列を成し、同市産ニンジンやトウモロコシを使った料理も大好評。また、秋の収穫祭では「野菜販売車軽トラ隊集合！」と題し、生産者が自身の軽トラックに自慢の農産物を乗せて販売。祭り開始と共に多くの人だかりができるほどの人気でした。さらに、JA職員が企画した体験型イベント「ピクルス料理教室」、「いちほりゲーム」も行い、例年大人気の同JA青年部、女性部、フレッシュユミズ、生産部会などによる模擬店や餅投げだけでなく新たな試みで、多くの生産者と消費者の交流の機会となりました。

大盛況の
お祭りの様子
→



新しく行った
軽トラ隊集合・
ピクルス料理
教室・いちほ
りゲーム ↓



▲夏、秋と多くの来場者が訪れ、活気溢れる祭となりました。

■ <地場農産物共進会で意欲向上、販売促進PRで消費者との交流を>

八千代市内の生産者で組織する園芸協会は、消費者に向けた地場農産物の販売促進を行ったり、組織の中でより優れた品を決めるために共進会（コンテスト）を開催し、自分達が手塩にかけて作った農産物を出品しています。

生産者自らが販売促進を行うことによって消費者との直接的な交流の機会となり、相互的な理解や関心が高まります。また、共進会は生産者同士が切磋琢磨し品質の向上を目指しています。昨年度行われた第36回農産物共進会（秋の収穫祭会場内にて開催）では、共進会終了後、出品された農産物が販売されました。会場には、八千代市産選りすぐりの新鮮農産物を求め、たくさんの消費者が訪れました。



▲販売促進で消費者との交流。

共進会で技術の向上を図りました。